

ささえあい生協専務理事 高見 優

ささえあい生協で働く職員の皆さんへ、高見です。 (現 理事長)
まず、次の詩を読んでください。

私が両手をひろげても、お空はちっとも飛べないが、飛べる小鳥は私のように、地面(じべた)を速くは走れない。

私がからだをゆすっても、きれいな音は出ないけど、あの鳴る鈴は私のように たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、みんなちがって、みんないい。 金子みすゞ
「私と小鳥と鈴と」

私たちは、利用者・家族や職場の同僚・上司・部下などに対して、(お互いに)不満を抱いたり悪口を言い合ったりしがちです。でも、金子みすゞの言うとおり、小鳥や鈴でもそれぞれ素晴らしい「違うもの」を持っている存在です。ましてや人間同士は同種ですから、それ以上にみんな、違いがあってもそれぞれ素晴らしい仲間のはずです。

しかし、過度の期待や要求をし過ぎたり、忙しくて余裕がなかったりすると、つついづつかってしまいます。違いや異なる意見があるのはむしろ当然です。ですから職場や法人で各種の会議を開き、問題・課題をみんなで話し合い相談して解決を図りルールを決め、決まったことはみんなで守るようにしてください。つまり民主主義の方法です。

また、必要な知識や技術は、自らも組織としても絶えず向上を図り、そのための研修(内部・外部)や職員交流会も企画・実行しましょう。(2/24 は当生協・満5歳の誕生日です。ほぼ全員参加の創立記念祝賀懇親会を予定しています。)

ささえあい生協は、協同労働を理念としています。つまり、協同で出資し自ら働き経営にも参画することで、お互いに支え合って全員経営をします。さらに「3つの協同」を掲げて、働く者同士、利用者・家族と、そして地域社会のすべての人や団体とも協同して事業・活動をしていくことを目的としています。自分を高め、よい仕事をし、私たち自身と地域のすべて人の生活と人生を豊かにしてゆくために…。(「ささえあい生協がめざすもの」をしっかり読んでください。)

今回は、少し長くなりましたが、これから(できれば)定期的に皆さんに私からメッセージを書きたいと思います。全職員に読んでいただき、全員から一言でもいいので感想やご意見、もし不満があればそれも含めて要望など、必ず、ご返信ください。管理者におかれては、私のメッセージを全員に届け、また全員の返信を保障するよう努めてください(方法は、メール・FAX など何でも結構ですが、返信=見た証です)。最後に、私は 10/20~28、協同労働の本場イタリアに「理事研修」に行きます。戻ったらその成果について報告したいと考えています。